

認定農業者と意見交換

京田辺市農業委員会

京田辺市農業委員会は、昨年12月7日、「農業者との意見交換会」を開催し、地区別に「守るべき農地」のエリアについて話し合った。

「目標地図」のエリア想定 守るべき農地を見える化



普賢寺地区の話し合い（昨年12月7日）

の農振農用地の見直しや目標地図、地域計画の作成に向けた出発点となる「具体的な話し合い」を行った。

若手農業者と意見交換会

宇治田原町農業委員会



宇治田原町農業委員会では、農政部会を中心に若手農業者の声を聴き、今後の活動に活かそうと「若手農業者との意見交換会」に力を入れている。

昨年11月14日に行った意見交換会では、参加者（11人）から経営上の課題や要望を聴取した。

担い手農家の代表者会議を開催

「農地を守るワークショップ」が白熱

京丹後市農業委員会の丹後地区定例会では、昨年12月13日、旧丹後町内の担い手農家の代表者会議（第2回）のワークショップを開催した。

京丹後市農業委員会 丹後地区定例会

京 都

京都府支局 京都府農業会議

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館内 075・441・3660



左から岡田憲孝委員、金羽廣明委員、野木久聖さん（若手農家）、三野廣海委員、酒井満男さん（宇川アグリ代表）

緑白綬有功章を受章！

和束町 上嶋 伯協さん



堀忠雄町長（右）と記念撮影する上嶋さん

和束町白晒の上嶋爽緑園代わづかを設立し、茶を使った表・上嶋伯協さん（66）が、新商品の開発や直販、和束茶（公社）大日本農会の農事功績表彰、緑白綬有功章を受章した。

上嶋さんは、「受章を励みに、今後も地域農業の発展に力を尽くしたい」と決意を新たにしている。

農deきらきら

町内の若手農業者から多数の要望が出され、農政部会メンバーや町産業振興課と具体的な意見交換を行うことができた。



女性委員が「つないで発信」

法貴豆部会で活動

農政部会長の田和孝司委員は、「農業委員会として、担い手農家の支援につなげていきたい」と意欲的だ。

亀岡市曾我部町法貴区の女性5人で大納言小豆の栽培する法貴豆部会を2年前に立ち上げました。



収穫した小豆を手にする小嶋和子委員（右）、上嶋美栄子委員（左）と澤田悦子さん

昨年は、入作者が所有する10アを借りて、手の空いた会員に声掛けして7月に播種、真夏に土寄せ、除草を行い、11月に手作業で収穫しました。